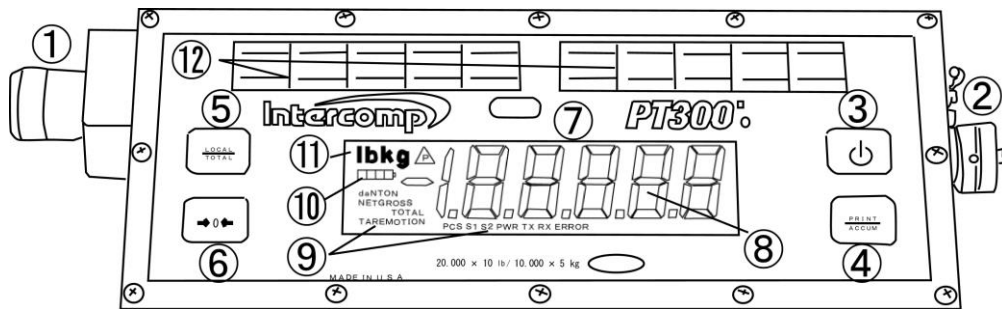
2014.11

取扱説明書
トラック・スケール　品番：＃５３１０６０００　型式：ＰＴ３０ＤＷ

１，仕様

- 荷　重　能　力：１０ｔｏｎ
- 精　　　　　度：荷重に対し±３％
- 使　用　温　度：－２８～６５℃
- 電　　　　　源：ニッカド単三型充電池　ＤＣ１．２Ｖ×４本
- 最　小　単　位：１０ｋｇ
- 超過荷重能力　：１０５％以内
- 使　用　湿　度：１０～９５％（非濃縮）

２，電源部、及び操作パネルの説明

①　バッテリーキャップ　：時計回転方向に回すとキャップが締まり、反時計回転方向に回すと緩める事が出来ます。
②　　充電キャップ　　：充電コネクターを保護するキャップです。充電池を充電する時は、充電キャップを反時計回転方向に回して取り外して下さい。充電後は、時計回転方向に回して確実に締め付けて下さい。
③　　ＯＮ／ＯＦＦ　　：電源スイッチです。ボタンを押すと、自動で作動状態のテストをして、問題が無ければ、ディスプレーに“００”と表示されます。再度押すと、電源が切れます。
④ＰＲＩＮＴ／ＡＣＣＵＭ：プリンタ（別売）を接続している時のみ、使用します。
⑤ＬＯＣＡＬ／ＴＯＴＡＬ：本商品では使用しません。
⑥　　　→0←　　　：・無負荷の状態で、ディスプレーに“００”以外の数値が表示されている時は、本ボタンを押して、ディスプレーの表示を“００”にして下さい。
・風袋を利用する時は、プラットホームに風袋をセットして、本ボタンを押して、風袋の重量をリセットして下さい。
⑦　　ディスプレー　　：重量測定値等が表示されます。尚、夜間に使用すると、自動的にバックライトが点灯します。表示される内容の詳細は⑧～⑪を参考にして下さい。
⑧重量測定値、エラーメッセージの一部が表示されます。
⑨エラーメッセージの一部が表示されます。
⑩バッテリーの残容量が表示されます。
⑪重量単位が表示されます。
⑫　　ソーラーパネル　　：電源スイッチがＯＦＦ時に光を当てると充電されます。

３，注意事項

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性があるもの。）

- 重量測定は、必ずプラットホームの中心に車輪を載せて、測定して下さい。脱輪して、事故につながる恐れがあります。
- **充電池以外の電池（マンガン、アルカリ電池等）は本機に使用しない**でください。ソーラーパネルにより充電されるので、充電池以外を使用すると爆発する恐れがあります。
- 本機の使用中は、周囲の安全を確認して、作業をして下さい。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのある物、又は、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- 本機は完全防水では無い為、**雨天時での使用は出来ません**。故障の原因になります。又、路面にピット設置する場合は、排水処理をして下さい。
- 濡れた場合の保管は、風通しの良い、乾燥した場所で、バッテリーキャップと充電キャップを緩めて、操作部を上側にして、壁に立て掛けて水抜きをして下さい。
- **充電中以外は、必ず充電キャップを締めて**下さい。水、砂の浸入を防ぎます。
- 操作パネルに溜まった砂は、定期的に取り除いて下さい。故障の原因になります。
- ＡＣアダプターでの充電は、必ずディスプレーに“Ｌｏ．ｂＡｔ”表示が出てから行なって下さい。“Ｌｏ．ｂＡｔ”表示が出る前に充電すると、充電池の寿命が短くなります。
- **充電池以外は、使用しない**で下さい。
- １０トン以上の荷重を本機に掛けないで下さい。ロードセル（重量を測定する部品）の寿命が短くなります。
- プラットホームに偏荷重を掛けないで下さい。本機、ロードセルの故障の原因になります。
- 本機の分解、改造はしないで下さい。異常作動を起こし、本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
- 操作部のネジの締結は、定期的に確認して下さい。緩んでいる場合は、確実に締め付けて下さい。
- 軟弱地では、使用しないで下さい。正確な重量測定が出来ません。平らな、硬い地面で使用して下さい。
- 本機は、車、トラックの重量を測定する機器です。その他の用途には、使用しないで下さい。
- 使用する充電池は４本です。充電池を交換する時は、４本共、新しい充電池と交換して下さい。
- 充電池は、バッテリーキャップを外して、陽極（＋）側から、本機に挿入して下さい。
- ＡＣアダプターを使用して、**１６時間以上充電しない**で下さい。
- 付属のＡＣアダプター以外では、本機の充電をしないで下さい。
- **本機のＡＣアダプターを使用して旧型トラックスケール（スイッチ８ケの製品）の充電は出来ません**。又、**旧型トラックスケールのＡＣアダプターで本機の充電も出来ません**。
- **２ケ以上のボタンを同時に押さない**で下さい。コンピューターの設定画面になり、誤作動の原因になります。
- 本商品は取引証明外商品です。売買の計量としては使用出来ません。

４，重量測定方法

①“ＯＮ／ＯＦＦ”ボタンを押して下さい。自動で作動状態のテストをして、異常が無ければ、“００”と表示されます。
②ディスプレーに“００”と表示されている事を確認して下さい。重量測定後、ディスプレーに“１０”“２０”等の数値が残る事があります。“→０←”ボタンを押して、ディスプレーに“００”と表示させて下さい。
③本機と同じ高さのダミープレートを用意して、前後輪の車輪の高さが同じになる様にして下さい。
④本機とダミープレートを車輪の前に置いて、車輪が本機のプラットホームの中央に乗る様に、車輌を移動させて下さい。この時、測定荷重が、垂直方向になる様にして下さい。
⑤一車軸の車輪重量は、同時に測定して下さい。
⑥２軸目、３軸目を同様にして測定して下さい。測定重量の合計が、車輌の総重量です。
⑦測定終了後、“ＯＮ／ＯＦＦ”ボタンを押して、電源を切って下さい。

・車輌重量測定パターン

=トラックスケール　= ダミープレート

機数＼測定回数	１回目	２回目	３回目	車輌形式
２機 １セット				２軸
				３軸
４機 ２セット				２軸
				３軸
６機 ３セット				３軸

５，エラーメッセージ

・　ＥＥＰＥ　：このエラーメッセージが表示された場合、一度“ＯＮ／ＯＦＦ”ボタンを押して電源を切り、再度“ＯＮ／ＯＦＦ”ボタンを押して下さい。それでも問題が解決しない場合は、修理が必要です。販売店まで御連絡下さい。
・　Ａｄ　１　：基盤の修理、交換が必要です。販売店まで御連絡下さい。
・ ＬＣｂ××：ロードセルの不良です。販売店まで御連絡下さい。
・ ＬＣ　××：ロードセルの不良です。販売店まで御連絡下さい。
・Ｌｏ．ｂＡｔ：電池の電圧が低下しています。「６，充電方法」を参考に電池の充電、もしくは交換をして下さい。
・　Ｃ　Ａ　Ｐ　：荷重オーバーです。１０トン以上の荷重を積載しないで下さい。一度“ＯＮ／ＯＦＦ”ボタンを押して電源を切り，再度“ＯＮ／ＯＦＦ”ボタンを押して下さい。それでも問題が解決しない場合は、修理が必要です。販売店まで御連絡下さい。
・２ＥｒＯ．ｒ：ゼロ範囲の指定エラーです。“→０←”ボタンを押して下さい。
・　ｄｉＳＰ　：ディスプレーに数字を表示する事が出来ません。“→０←”ボタンを押して下さい。
・　ＣＯＰ　：異常ありません。そのまま作業を続けて下さい。
・　ＣＬＯＣ　：異常ありません。そのまま作業を続けて下さい。

６，充電方法

①本機使用中にディスプレーに“Ｌｏ．ｂＡｔ”と表示されれば、電池が消耗しています。下記要領で充電して下さい。
②充電キャップを反時計回転方向に回して外して下さい。
③ＡＣアダプターのソケットをスケール本体側の充電コネクターに溝を合わせて、時計回転方向に回して接続して下さい。
④ＡＣアダプターをＡＣ１００Ｖコンセントに差し込んで下さい。同時に、充電が始まります（バッテリー残容量マークが点滅します。)。
⑤充電時間は、約１６時間です。１６時間以上充電すると、充電池が破損する恐れがあります。
※本商品は、ソーラーパネルにより、明るい場所に保管すると常時充電されますが、一年に一回はＡＣアダプターで満充電にしてください。

株式会社パーマン コーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　０１２０－２０２－８００